

生きるよろこびを音楽で「第3回 スプリングコンサート」心のふるさと鷺宮 3月9日(日)午後1時~3時半 第八中学校体育館

平成 23 年度地域事業のウィンターコンサート、平成 24 年度地域事業のスプリングコンサートに引き続き第 3 回スプリングコンサートを行いました。今回は副題を「生きるよろこびを音楽で」「心のふるさと鷺宮」として、誰にとっても鷺宮がふるさとになってほしい、という思いを含めました。当日は 3 月とはいえ寒さの残る日でしたが、大勢の方が鑑賞に来ていただき昨年とほぼ同じ約 400 人の参加がありました。

開会式

今回の司会は、ともに鷺宮区民活動センター運営委員会メンバーでもある鷺宮小学校 PTA 坂東会長と第八中学校 PTA 寺澤会長です。良く通る声で分かりやすく、臨機応変に進行していただきました。



挨拶する八中稲生校長と司会者



第八中学校吹奏楽部

中学 3 年生をまじえた 27 人が「さくらんぼ」「SING SING SING」の演奏をしました。当初 3 年生は参加しない予定でしたが、受験を終え無事参加できたため音に厚みができ、楽しい演奏となりました。躍動感のある演奏は、この 4 月から顧問になった川床先生の楽しそうな指揮とともにスプリングコンサートの幕開けを盛り上げてくれました。

鷺宮高校和太鼓部

1、2 年生 13 人が日ごろの練習の成果を披露してくれました。大太鼓を横にして迫力ある音の「三宅太鼓」、篠笛の音色が美しい「水口太鼓」、大太鼓 3 人が次々に入れ替わる「ぶちあわせ太鼓」、客席にで踊りを披露してくれた「はねこ踊り」、大太鼓の迫力があふれた「秩父屋台囃子」。息のぴったり合った演奏と動き、体の中まで響くような力強い音に「素晴らしかった」「感動した」という賞賛の声がたくさん寄せられました。



鷺宮小学校 音楽クラブ、PTA コーラスサークル

音楽クラブ 7 人、PTA コーラスサークルから 6 人、校長、副校長の計 15 人で演奏と歌を披露していただきました。「やさしさに包まれたなら」では子供たちによる美しい木琴と鉄琴、キーボードの演奏。「翼をください」「真っ赤な太陽」は PTA と先生を交えた歌。心温まる歌声でした。

若宮小学校 PTA 音楽サークル♪オーリーブ

先生・保護者・子供たちによる歌と演奏でした。「大江戸捜査網のテーマ」「ワイルド アット ハート」を多彩な楽器で演奏し、「おおシャンゼリゼ」は佐藤先生とともに会場全員で歌いました。保護者の中に大勢の楽器演奏者がいて、楽しそうに演奏していることは素晴らしい、という感想が出ていました。壇上では可愛いダンスチームが踊り、大変にぎやかでした。



西中野小学校 鼓笛隊有志、先生・子供・保護者の全力音楽隊コーラス

鼓笛隊 12 人はリーダーを先頭に入場。よくそろう演奏を聴かせてくれました。「スターウォーズ」「锚を上げて」「宇宙戦艦ヤマト」「名探偵コナン」のメインテーマ。全力音楽隊は PTA 安田会長のギターを中心に校長先生を交えた 30 人がメドレー「スマイル、勇気 100%、ありがとう」を歌いました。仲の良さが感じられました。



吉田静子さん(ソプラノ独唱)、西原直子さん(ピアノ)

白鷺 1 丁目にお住いの吉田静子さんに歌っていただきました。有名なシューベルトの「アヴェ・マリア」、美しいメロディーのカッチーニの「アヴェ・マリア」、

「かれらに休息を与えたまえ」と歌うロイド・ウェバーの「ピエ・イエズ」、グノーの「私は生きたいの(ジュリエットのワルツ)」。天使のようなソプラノの歌声が心に染み入りました。また吉田さんから、東日本大震災で避難してきた時に八中生に支援してもらったお礼などが語られ、選曲に込められた思いが感じられました。普通の体育館なので音響が良くなかったことは、申し訳なく思いました。

全員合唱

八中吹奏楽部の演奏により、「川の流れるように」を歌いました。指揮は川床先生。「川」は妙正寺川でもあり、心のふるさと鷺宮が「川の流れるようにおだやかに」続いてほしい、という思いが託されていました。2 曲目は「ふるさと」。出演者全員に壇上に上がっていただき、ボーカル吉田さん、指揮鷺宮小学校鈴木校長先生、ピアノ伴奏西原さんという豪華メンバー協演となりました。ここに参加していただいた方どなたにとっても「心のふるさと鷺宮」。鷺宮に思いを込めて、「生きるよるこびを音楽で」感じながら会場全体で歌いました。



閉会式

鈴木校長先生から、地域の高校まで含んだ多彩な世代による素晴らしいコンサートである、という言葉いただき、地域事業部長の澤村さんから「この子供たちは地域の宝です」とまとめていただきました。